

シマサイコ

Bupleurum falcatum

三島柴胡

セリ科シマサイコ属

原産地 本州 四国 九州 朝鮮半島

花期 8～9月

花色 黄

草丈 50～80cm

適地 陽 水ばけのよい所

日あたりのよい山野に自生。葉は細長くて先はとがり、8月から黄色の小花を咲かせる。葉茎にはさわやかな香りがある。小さい楕円形の果実をつけ、果実は熟すと褐色になる。株分けは好まないで種でふやす。種は乾燥しないよう低温保存すると発芽率がよく3月頃まく。もともと野草なので丈夫である。切花としてカスミノウのようにも利用できる。

三島地方に集積された柴胡が優秀なことから、産地名と根の部分の漢名から和名が生まれた。薬用部として根を利用、漢方では重要な生薬であり、消炎、解熱、鎮痛、鎮静などの目的で処方される。処方では体質やその時の症状によって使用量も違うので、大変難しく、医師にまかせる。

相模野は古くから柴胡を産し朝廷に献上してきたことから「柴胡の原」と呼ばれていた。昭和33年に制定された「相模原市民の歌」にも次のように歌われている。

柴胡の原の昔よ

希望輝く相模原

代代の恵みを地にうけて

幸あるわれら寄るところ

光が招く明日が呼ぶ

(植村栄輔 作詩)



PERENNIAL



宿根草

PERENNIAL



園芸豆図鑑Vol.16 宿根草

参考文献

「園芸植物大事典」小学館

別冊趣味の園芸「宿根草花」NHK出版

NHK趣味の園芸ガーデニング21「洋種の野草・山草」NHK出版

「花で彩る庭づくり」NHK出版

山溪カラー名鑑「日本の野草」山と溪谷社

「日本花名鑑」アポック社

「植物用語事典」清水建美著 八坂書房

監修

小黑 晃(園芸研究家)

協力

ミヨシ ペレニアルガーデン

山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾竹阿原3181

TEL0551-36-5918

開園/4～9月・AM9:00～PM5:00



発行

財団法人 相模原市みどりの協会

〒228-0828神奈川県相模原市麻溝台2317-1 TEL042-777-2860

URL <http://www.sagamihara-green.or.jp/>E-mail info@sagamihara-green.or.jp

PERENNIAL



四季を綴る宿根草。

一般に草花(草本植物)はその性質・特徴・栽培習慣から「1・2年草」と「多年草」に分けられます。

多年草は英語でperennial(ペレニアル)といいます。定義としては「少なくとも地下部は2年以上生存し、原則として毎年開花する草花」で、この中に球根草花も含まれます。寒さに弱い多年草もありますが、戸外に植えたままで株が何年も残るものを宿根草と呼びます。宿根草は一度戸外に植えつくと毎年決まったサイクルで生長を繰り返し、株を大きくしていくグループです。

春のシバザクラ、夏のホリホック、秋のシュウメイギクなど宿根の花々は季節を告げ、アサギリソウやギボウシの美しい葉は静かな空気を作ります。

一度植えたら数年は手がかからず、四季の移り変わりを映し、自然の息吹を感じさせてくれる宿根草は、季節感あふれるガーデニングには欠かせない存在となっています。



★栽培のポイント

宿根草は広い範囲の科や属を含み、自生地の環境はさまざまで、地域によっては耐寒耐暑性で宿根にならない場合もあります。開花時期や花色・花姿・草丈を考えて、日あたり、乾燥など適した場所やコンテナ(鉢・容器)に種や苗を植えつけ育てます。

花ガラつみ

種子を取る目的がなければ、花ガラをつむ。種子が発芽したり、種子つくりで株が消耗するのを防ぐ。しおれた花に病気が発生するのを防ぐ。

土

コンテナ植えには肥料を施す。地植えにはあまり必要としないが、土が良くない場合は腐葉土や堆肥をすきこむ。

水やり

庭植えでは夏や冬の乾燥の激しい時以外与えない。コンテナ栽培は土の表面が白く乾いたら与える。

マルチング

雑草の発芽抑制、乾燥防止、地温上昇防止のためパークをしきこむこともよい。

切り戻しと刈り込み

開花が一段落したら切り戻す。わき芽が育って、枝数が増える種類もある。株がむれるのを防ぐため刈り込み、枝を間引く。

テリトリーの制限

強健な種類は生育範囲を限定し、そこを越えて発生する子株や茎花はとり除く。

株分け

年毎に株が大きくなるので、株分けして植え替える。庭植えは掘りあげて古根を取り除き、堆肥や腐葉土を土に混ぜて早く植え戻す。



セイヨウノコギリソウ

西洋鋸草

Achillea

別名ヤロウ

キク科ノコギリソウ属

原産地 北半球の温帯～寒帯

花期 4～7月

花色 白・黄色・桃・赤

草丈 10～100cm

適地 陽・水はけのよい所

株分け 春～秋

茎の頂に小さな花を傘状に咲かせる。柔らかな毛でおおわれた葉は鋸のような切れこみがある。強い性質なので1年おきに株分けをする。

アキレア hybrid 'セリス クイーン'



ホリホック

和名タチアオイ 立葵 / アオイ科タチアオイ属

原産地 西アジア / 花期 7～8月 / 花色 白・黄色・桃・赤・赤紫 / 草丈 2m

/ 適地 陽・水はけのよい所 / 株分 春

強健で茎いっぱい径10cmほどの花をつける。さまざまな花色、一重咲き、八重咲きがある。茂りすぎるので2～3年おきに株分けをかねて植え替える。種まきでふやせる。

アムソニア *Amsonia tabernaemontana* / キョウチクトウ科ショウジョソウ属 / 原産地 北米 / 花期 4～7月 / 花色 淡青 / 草丈 40～80cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分 秋

花を側面から見ると、漢字の「丁」ちょうの字に似ている。日本のショウジョソウより草丈が少し高く花数も多い。



アガパンサス

Agapanthus

ユリ科アガパンサス属(ムラサキクンシラン属)

原産地 南アフリカ

花期 6～7月

花色 白・青・濃青色

草丈 60～80cm

適地 陽～半日陰

株分け 花後または9月、4芽1株

涼しげな色の小花を咲かせる。クンシランに似た葉で斑入りもある。常緑性と落葉性の種類がある。落葉性は冬に休眠し寒さに強い。常緑性でも冬に葉先が枯れこむ。根は多肉質で太く、土の流失を防ぐので斜面に植えるのもよい。

アガパンサス プルトパール'



アルケミラ モリス

英名レディースマントル / パラ科アルケミラ属 / 原産地 欧州東部からアジア / 花期 5～6月 / 花色 黄緑色 / 草丈 30～60cm / 適地 半日陰・水はけのよい所 / 株分 3～4月・10～11月

葉はロゼット状、花茎は上部で細かく枝分かれし、径2～3cmの小花を多数咲かせる。やわらかな毛のはえた葉がこんもりと茂り、女性のマントを思わせる。夏の高温多湿に弱いので、寒冷地以外は半日陰で育てる。



シュウメイギク

秋明菊

Anemone hupensis var japonica

キンボウゲ科アネモネ属

原産地 中国

花期 9～11月

花色 白桃赤

草丈 60～100cm

適地 陽 水はけのよい所

株分 3～5月

白、桃色の一重咲きの花は代表的な秋の花である。八重咲き品種もある。姫シュウメイギクダイアナは草丈60～80cmでコンパクトで花弁の濃淡が特徴。春咲きシュウメイギクA、virginianaは初夏に白の涼しげな花をつける。



アキレギア

Aquilegia

和名 オダマキ

キンポウゲ科オダマキ属

原産地 北半球温帯

花期 5~6月

花色 白黄橙桃赤紫

草丈 20~60cm

適地 半日陰 水はけのよい所

後方に突き出した角状の距が特徴。日本にはヤマオダマキ、オダマキなどが自生。セイヨウオダマキは花色が豊富。夏の高温多湿に弱いので3年毎に種で更新する。前年の種は6月中にまき、冬までに株を育てる。



アルメリア フォルモーサ

アルメリア *Armeria* / 和名 ハマカンザシ 浜簪 / イソマツ科アルメリア属 / 原産地 北アフリカ 西アジア 南北米 / 花期 4~7月 / 花色 白桃赤 / 草丈 5~60cm / 適地 陽 水はけ通風のよい所 / 株分 秋
丸く茂った常緑の細い葉の中から花茎が出て、頂に丸いカンザシのような花が咲く。もともと海岸性の植物なのでむれに弱く、砂利まじりのやせ地を好む。



ヒマラヤユキノシタ

Bergenia stracheyi

ユキノシタ科ベルゲニア属

原産地 アフガニスタン~チベット

花期 3~4月

花色 白桃淡紅

草丈 30cm

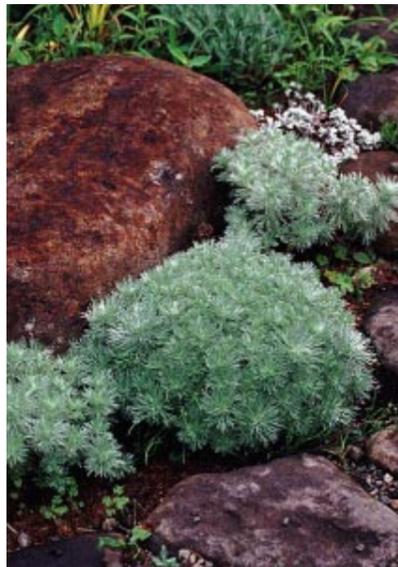
適地 半日陰 水はけのよい所

株分け 開花後

常緑の25センチくらいの丸い大きな葉を持つ。太い花茎の頂に淡紅色の小花を密につける。石組の間に植えるのもよい。



シラン 紫蘭 *Bleitilla striata* / ラン科ブレティラ属 / 原産地 日本 中国 / 花期 5~6月 / 花色 白 紅紫 / 草丈 30~60cm / 適地 陽 半日陰 水はけのよい所 / 株分け 3月 細かく分けない
日本原産でランの仲間では育てやすい。寒さ暑さに強いが、夏に乾きすぎると生育が悪くなる。斑入り葉もあり、花に覆輪がはいるものもある。



アサギリソウ

朝霧草

Artemisia schmidtiana

キク科アルテミア属

原産地 日本

花期 7~8月

観葉 春~秋

花色 薄黄

草丈 40~60cm

適地 夏半日陰 水はけのよい所

株分け 春

銀白色の絹毛におおわれた葉を観賞する。こんもり丸く茂り愛らしい姿である。暑さに弱いので涼しい木陰に植える。



ユウゼンギク

宿根アスター *Aster* / キク科アスター属 / 原産地 北米 / 花期 7~9月 / 花色 白桃赤 藤紫青 / 草丈 20~180cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 秋
アスターは「星形」の意味で花の形による。世界に500種が自生しているが、宿根アスターは北米原産の数種とその園芸種で作られる。花色が豊富で丈夫である。有機質に富む用土を好むため堆肥を元肥として施す。



カラミンサ

Calamintha nepeta

シソ科カラミンサ属

原産地 南欧から地中海沿岸

花期 7~10月

花色 白淡青

草丈 50~60cm

適地 陽半日陰 水はけのよい所

株分け 春

地味な草だが株全体に径1.5cmのかわいいうち小花をつける。夏場花が少なくなるが温度が下がると又咲き始める。葉をちぎるとハッカの香りがする。カラミンサグランディフローラは少し大きめの桃色の花を付け、甘い香りのする人気のハーブである。



ダンギク

段菊

Caryopteris incana

クマツヅク科カリオペテリス属

原産地 九州 朝鮮 中国

花期 8~10月

花色 白桃青

草丈 70~80cm

適地 陽 水はけのよい所

株分け 春

何段か重なった花穂から名がついたが菊の仲間ではない。花は芳香があり、茶花として使われる。寒さに弱いので落葉後冬は霜にあてないようチップなどでおおう。



アスチルベ

和名 ショウマ 升麻

Astirube

ユキノシタ科アスチルベ属

原産地 日本 中央アジア 北米

花期 6~7月

花色 白桃赤 藤紫

草丈 10~100cm

適地 半日陰 水はけのよい所

株分け 3月か10月 1株4~5芽つける

円錐形の長い花穂を伸ばし、小花をびっしりつける。丈夫で育てやすいが、夏の高温乾燥にはやや弱いので、西日にあてない。



シュウカイドウ *Begonia evansiana* 秋海棠 / シュウカイドウ科ベゴニア属 / 原産地 中国からマレー / 花期 8~10月 / 花色 白 淡紅 / 草丈 60~80cm / 適地 半日陰 多湿な所 / 株分け 春
耐寒性のある球根性ベゴニアである。長い花柄に下向きの淡紅色の花をつける。茶花として人気がある。強い霜にあたらぬよう玄関や垣根や木の脇に植える。



カンパニユラ *Campanula* / キキョウ科カンパニユラ属 / 原産地 欧州 / 花期 5~7月 / 花色 白桃紫 / 草丈 30~120cm / 適地 半日陰 水はけのよい所 / 株分 春か秋
カンパニユラは世界中に約300種、日本にはホタルブクロやヤツシロソウ、チシマギキョウなどが自生。花の咲き方は、鐘状に吊り下がるものと上向きに咲くものがある。

モモバギキョウ

ラバンクロイデス



セラステウム *Cerastium tomentosum var. columnae* / 和名 シロミナグサ / ナデシコ科セラステウム属 / 原産地 地中海沿岸 / 花期 4~7月 / 花色 白 / 草丈 15~25cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春
全株白い毛でおおわれ、径2.5cmの清々しい花が咲く。ロックガーデンや花壇の縁取り、グラントカバーに適している。



セントーレア モンタナ

Centaurea montana

キク科セントーレア属

原産地 ユーゴスラビアからコカサス

花期 6~7月

花色 白桃 青紫

草丈 30~50cm

適地 陽 半日陰 水はけのよい所

株分け 春

ヤグルマギクの仲間です宿根草。頭花が大きく、小花は花火のように広がる。半日陰でもよく生育する。



ルリマツリモドキ *Ceratostigma pulmbaginoides*

イノマツ科セラロステイグマ属 / 原産地 ヒマラヤ / 花期 6~10月 / 花色 青紫 草丈 20~30cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春

開花期が長く次々に咲き続ける。小豆色のホウと青紫の花が個性的。草丈が低いので寄せ植えに利用できる。秋の紅葉も美しい。



ダイアンサス

Dianthus

和名:ナデシコ 撫子

ナデシコ科ダイアンサス属

原産地 欧州 アジア アフリカ

花期 4~7月

花色 白黄桃 赤紫

草丈 10~100cm

適地 陽 水はけのよい所

株分け 秋

カーネーション、セキチクを含めナデシコの仲間は交配が容易で、数多くの園芸種が作り出されている。1・2年草扱いされることもある。ナデシコという秋草のイメージがあるが、多くは春から初夏咲きである。花形や花色、高性・わい性、一季咲き・四季咲きなど変化がある。種でもふる。



ダイアンサス 'ブラックペアー'



八重咲品種

コレオプシス *Coreopsis* / キク科ハルシャギク属 / 原産地 北米 / 花期 7~9月 / 花色 黄色 / 草丈 30~50cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春秋

夏の暑さにも負けず次々と花を咲かせる。株は年々大きくなり、グラウンドカバーに使われる。「宿根コスモス」などの別名で販売されている。



クロコスミア ルシファー

クロコスミア *Crococsmia crocosmiiflora* / 和名 ヒメオウギズイセン / アヤメ科クロコスミア属 / 原産地 南アフリカ / 花期 7~8月 / 花色 橙赤 / 草丈 100~150cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春

アヤメ科で球茎を持つ。葉は剣形で直立し、鮮やかな花径3~5cmの橙赤の花をつける。強健であるが、秋に地上部が枯れる。50~60cmのわい性種もある。



カリシナ

クレマチス

Clematis

キンボウゲ科クレマチス属

大輪・中輪・小輪、四季咲き・冬咲きなど花色、花形、開花期などさまざま、草姿も多様なつる性の宿根草花である。日あたりと通風、水はけ水もちのよい土を好む。株分けはできない。繁殖はさし木が容易。(詳細は当協会発行の園芸豆図鑑特集号「クレマチス」と「クレマチスの育て方」)

シルホーサ系

Clematis cirrhosa

原産地 スペイン

花期 10~2月

花色 白

冬咲きで花期が長い。シルホーサは径3cmの釣鐘状の白花。カリシナは白花の内側に斑点がある。本来常緑だが日本では夏に休眠するので落葉する。カリシナの突然変異で内側の赤紫の斑点部分が多い園芸種 日枝 も美しい。



モンタナ ルーベンス

モンタナ系

Clematis montana

原産地 ヒマラヤ

花期 4月

花色 白黄桃 赤

4月に咲く。花つきがよく花径は6~8cm。つるの伸びが旺盛なので、アーチ仕立てに向く。5年くらいで樹勢が弱くなるのでさし木更新する。さし木成功率100%。M ウィルソニー、エリザベス、スノークフレーク、フレッド、ペラ、ルーベンスローザ、メイリンなど品種は多数。



ジギタリス

Digitalis purpurea

英名 フォックスグローブ 狐の手袋)

ゴマノハグサ科ジギタリス属

原産地 欧州

花期 5~7月

花色 白黄桃 赤

草丈 60~120cm

適地 半日陰 水はけのよい所

しっかりした葉をつけてまっすぐ伸びた茎に、長さ5~7.5cmの筒型の花をつける。花の内側に斑点があるものが多い。高温多湿に弱い。株分けは先種蒔きでふやすことが容易である。



エキナセア *Echinacea purpurea* / 和名 ムラサキバレンギク 紫馬薊 / キク科エキナセア属 / 原産地 北米 / 花期 6~9月 / 花色 白 赤紫 / 草丈 60~100cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春 細かく分けない
花径10cmで舌状花の色は白~紫紅で大きく盛り上がる。筒状花は暗赤褐色。和名は花の形がまいたの馬薊(ばれん)に似ているところから。植えっぱなしでもよい。種蒔きでふやすことが容易である。



ケマンソウ *Dicentra spectabilis* / 別名 タイツリソウ 鯛釣り草 / ケシ科 コマクサ属 / 原産地 中国 / 花期 4~5月 / 花色 白 桃 / 草丈 30~60cm / 適地 半日陰 水はけのよい所 / 株分け 春秋 4~5年植えっぱなし
ハート形の花が連なって咲き、鯛釣り草とも呼ばれる。太い根が伸びるのでよく土を耕してから植えつける。地上部が茂っているのは2ヶ月なので、グラウンドカバープランツでおおってやる。



エキノプス

Echinops ritro

和名 リリタマアザミ 瑠璃玉薊

キク科ヒゴタイ属

原産地 地中海沿岸 西アジア

花期 4~7月

花色 白 淡青 濃青

草丈 70~150cm

適地 陽 水はけのよい所

株分け 春(4~5年毎)

さわやかな青色の球形の花である。エキノプスはハリネズミの意味。葉はアザミのような切れこみがある。植え込む前に石灰を施す。夏の高温多湿に弱いので、水はけのよい日向土などをすきこむとよい。

エキノプス リトロ

'ベッチーズブルー'



ユーフォルビア ポリクロマ *Euphorbia polychroma* / トウダイグサ科ユーフォルビア属 / 原産地 欧州 / 花期 4~5月 / 花色 黄 / 草丈 30~40cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春
ユーフォルビアは世界中に広く分布しており、葉や茎を觀賞する多肉植物として扱われるものが多い。ポリクロマはあざやかな黄色の花を株いっぱいつける。生育旺盛である。



ユーバトリウム コエスティナム *Eupatorium coelestinum*
別名:アオバナフジバカマまたはミストフラワー
キク科ヒヨドリバナ属
原産地 北米
花期 8~9月
花色 白青
草丈 80cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春か秋
同じキク科のアゲラタムによく似たソフトな花を咲かせる。丈夫で耐寒性、耐暑性強く、枝数が多く花もちがよい。



ゲラニウム サンギネウム ローズ



ゲラニウム ジョンソンスブルー

ゲラニウム *Geranium* / フウロソウ科フウロソウ属 / 原産地 温帯 / 花期 5~7月 / 花色 白 桃 赤 青 紫 黒紫 / 草丈 20~40cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 秋
世界各地の温帯地方に400種ほど自生。花卉が薄くかれんな花である。一つの花はすぐ散るが点々と次々に花を咲かせ続ける。むれに弱いので、混んできたら枝を間引くように刈り込む。



ヘリアンサス レモンクィーン

宿根ヒマワリ *Helianthus* / キク科Helianthus属 / 原産地 北米 / 花期 7~9月 / 花色 黄 / 草丈 100cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春
花径5~6cmで茎が硬く倒れにくい。強健種で手間がかからない。秋に咲くヤナギバヒマワリ ゴールデンピラミッドも花つきがよい。



オオテンニンギク
大天人菊
Gaillardia aristata
キク科テンニンギク属
原産地 北米
花期 6~10月
花色 赤 黄 橙
草丈 30~50cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春か秋
径約8cmの赤い花で黄色の覆輪が特徴。寒さに強く丈夫だが、夏場の乾燥に注意する。本来宿根草だが、園芸種が多く、花壇では自然にこぼれ種でふえる場合がある。

column

知っていますか?
キク科Compositaeはこんなに大家族

キク科の特徴
双子葉植物で最も進化したグループで1300属2万種をこえる。一年草・多年草・木・など多種多様。たくさん的小花(おしべとめしべのある両性花)が頭花(頭状花序)を形成する。これを普通一輪という。頭花は主に筒状花といわれる中心花と舌状花といわれる周辺花に分けられる。

主な栽培植物
キク、ノコギリソウ、ガザニア、アスター、ヒナギク、キンセンカ、ミヤマヨメナ、アザミ、ダリア、アゲラタム、ユーバトリウム、リアトリス、コレオプシス、コスモス、テンニンギク、ジニア、ガーベラ、ヘリクリサム、ルドベキア、ウスユキソウ、ツワブキ、ストケシアなど

主な野草
タンポポ、ハハコグサ、ヤブレガサ、ココニタビラコ、ハルノノゲシ、ブタクサ、セイタカアワダチソウ、オナモミ、アキノキリンソウ、ヨモギ、フジバカマ、カニコウモリ、アメリカセンダングサ、オケラ、キクイモ、ハマギク、ヨメナなど



ヒメヒマワリ *Heliopsis scabra*
キク科ヘリオプシス属
原産地 北米
花期 6~10月
花色 黄
草丈 100cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春3年毎
茎がしっかりして倒れにくく、丈夫で栽培しやすい。黄色の花だが一重咲き・半八重咲き・八重咲きの品種がある。ヒマワリやヘリアンサスと比べると、花もちがとてもよい。八重咲きのものは一輪が一ヶ月近くもつ。



ヘレボルス オリエンタリス



ヘレボルス ニゲル

ヘレボルス *Helleborus* / 別名 クリスマスローズ / キンボウゲ科ヘレボルス属 / 原産地 欧州 西アジア / 花期 2~4月(ニゲルは1月) / 花色 白 黄 桃 赤 紅紫 / 草丈 30cm / 適地 落葉樹の下 半日陰 夏の乾燥に注意株分け 秋冬咲きの貴重な宿根草。葉は常緑で花は観賞期間が長く丈夫である。「クリスマスローズ」の名があるが、その頃咲くのはヘレボルス ニゲルで、草丈20cmで純白の清楚な花を咲かせる。ヘレボルス オリエンタリスは花色、一重咲き八重咲き、ブロッツの有無で変化があり、大変人気がある。



ガウラ *Gaura G lindheimeri* / 和名 ハクチョウソウ白蝶草 / アカバナ科 / 原産地 北米 / 花期 6~11月 / 花色 白 淡紅 赤 / 草丈 100cm / 適地 陽 水はけのよい所株分け 秋 こぼれ種でもふえる
小さい蝶のような可憐な花を咲かせる。風に揺れるとまるで蝶が飛んでいるようである。丈夫で育てやすく、花期が長い。葉に斑が入っているものもある。花が一段落したら、伸びすぎた枝を刈り込む。



ガザニア タランス

ガザニア *Gazania* / 和名 クシヨウギク勲章菊 / キク科ガザニア属 / 原産地 南アフリカ産 / 花期 4~7月 / 花色 白 黄 橙 桃 赤 / 草丈 20~30cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春か秋
生育旺盛で花つきがよい。花径は5~10cmで花色は豊富、輪状の斑紋が入るものがある。夏の高温乾燥に強い。冬は-5 までの耐寒性があるが、腐葉土を積み保護するとよい。斑入り葉やほふく性のもある。



ヘメロカリス *Hemerocallis*
別名 デイリリー
ユリ科ヘメロカリス属
原産地 アジア東部温帯~暖帯
花期 6~8月
花色 白 黄色 桃 赤
草丈 80cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 秋
日本に自生するユウスゲやニッコウキスゲと同じ仲間である。1つの花は1日でしぼむが、つぼみがたくさん出て次々に開花し、長期間花が楽しめる。花色は豊富で覆輪や縞があるもの、大型小型、早咲き遅咲き多くの品種がある。



ツボサンゴ
壺珊瑚
Heuchera sanguinea
ユキノシタ科ヒューケラ属
原産地 北米 メキシコ
花期 5~6月
花色 白 桃 赤
草丈 40~50cm
適地 半日陰 保水排水のよい所 西日をさける
株分け 春か秋
緑葉の他銅葉も美しい。常緑で4~5cmの葉がこんもり繁り、そこから細い花茎を出す。径1cmのつぼ型の小花をたくさんつける。



ギボウシ オハツキシロフクリン

ホスタ *Hosta* 和名:ギボウシ / ユリ科ギボウシ属 / 原産地 日本 / 花期 6~8月 / 葉色 黄 黄緑 緑 (白斑、覆輪) / 花色 白 淡紅 紫 / 草丈 20~100cm / 適地 半日陰 日陰 / 株分け 春 (2~3年毎) / もともと日本生まれだが海外では人気が高くガーデニングに欠かせない。葉の美しさを観賞することが多いが一日花ではあるが花も美しい。葉は大型から小型、斑入りなどバラエティに富む。非常に強健で育てやすい。



五色ドクダミ

ドクダミ *Houttuynia* / ドクダミ科ドクダミ属 / 原産地 東アジア ヒマラヤ 東南アジア / 花期 6~7月 / 花色 白 / 草丈 40cm / 適地 陽 半日陰 湿り気を好む / 株分け 春 / 独特の香りがあるおなじみの薬草。外国では十字の白い花が評価されている。八重咲きの花や赤や黄色の葉の斑入りドクダミは日陰の庭を明るくする。



トリトマ

Kniphofia
英名 トーチリリー
ユリ科シャグマユリ属

原産地 南アフリカ
花期 6~10月
花色 白 黄 橙 赤
草丈 オトトリトマ60~150cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春 3~4年に1回

長い花茎の先端に花が穂状に咲く。英名はその様子がたいまつ(提灯)の形に似ていることからつけられた。オトトリトマとヒメトリトマの2タイプがあるが、ヒメトリトマは日本で多く栽培されている。

ヒメトリトマ



ラミウム ピーコンシルバー

ラミウム *Lamium* / シソ科オドリコソウ属 / 原産地 欧州 アジア 北アフリカ / 花期 4~6月 / 花色 白 青 赤 / 草丈 10~20cm / 適地 半日陰 水はけのよい所 / 株分け 春 / オドリコソウの仲間。葉に銀色の模様が入るなど品種が多い。ほふく性で育てやすいので、グラウンドカバーに。常緑であるので冬の観葉として利用する。



リナリア プルプレア

Linaria purpurea
和名 宿根姫金魚草
ゴマノハグサ科リナリア属

原産地 北半球
花期 5~7月
花色 白 桃 赤
草丈 100cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 移植を好まない こぼれ種でよくふえる

花色豊富で径1cmの花が密に咲く。育てやすく、株は大きく広がる。移植を好まないため株分けをしない。こぼれ種でよくふえる。



ラッセルルピナス

Lupinus polyphyllus
別名 ノボリフジ
マメ科ルピナス(ハウチワマメ)属

原産地 南北米
花期 5~7月
花色 白 黄 橙 桃 赤 藤 紫 青
草丈 60~80cm
適地 陽 水はけのよい所
花色が豊富で、花穂は20~30cmにもなり、ボリュームがあり美しい。植え付け前に苦土石灰で土を中和する。夏の暑さに弱いので、西日のあたる場所は避ける。移植を嫌うので、種を直まきにする。



ミノハギ

Lythrum
ミノハギ科ミノハギ属

原産地 日本 北米 欧州
花期 7~8月
花色 紅 紫
草丈 80~120cm
適地 陽 乾く時は十分に水やり
株分け 春 秋

日本では各地の水辺や湿地に自生。ミノハギやエゾミノハギの2種のほか園芸種が多い。お盆の花として知られている。



ムスクマロー アオイ科

Malva maschata
和名 ジャコウアオイ
アオイ科ゼニアオイ属

原産地 欧州
花期 6~8月
花色 白 淡紅
草丈 30~60cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春 秋

葉は掌状に浅く裂け、花卉が薄くやさしげで、ほのかにじや香の芳香がある。強健で一度植えるとこぼれ種で増える。



ススキ 月光



イトススキ

ススキ *Miscanthus* / 別名 尾花 カヤ / イネ科ススキ属 / 原産地 日本 朝鮮 中国 / 草丈 100~150cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春 秋の七草でおなじみである。葉の巾や、斑の色、斑の入り方で雰囲気が変わる。薄黄色の斑が入るが段に入る 'タカノハススキ' が人気である。



リシマキア

Lysimachia
サクラソウ科オカトラノオ属
原産地 北半球の温帯

リシマキア クレスロイデス

L.clethroides
オカトラノオ

花期 7月
花色 白
草丈 90cm
適地 陽 湿り気のある所
株分け 春

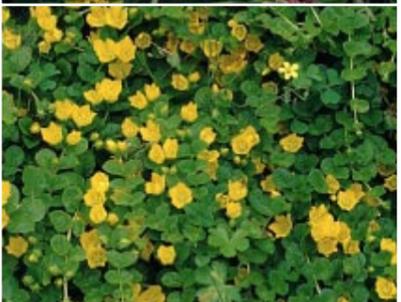


リシマキア プンクタータ

L.punctata

花期 6~7月
花色 黄
草丈 50~80cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春

茎は直立し黄色の花が華やかに咲く。斑入り葉は花時だけでなく美しい。



リシマキア ヌムラリア

L.nummularia

花期 5~6月
花色 黄
草丈 5cm
適地 陽 半日陰 日陰
株分け 春

ほふく性がある。高温乾燥に弱い。半常緑なのでグラウンドカバーに使われる。



モナルダ

Monarda didyma
別名 タイマツバナ
シソ科モナルダ属

原産地 北米
花期 7~8月
花色 白 桃 藤 赤 赤紫
草丈 80~100cm
適地 陽 半日陰 水はけのよい所
株分け 春 秋

茎の頂に径5~8cmの花房を作る。葉や茎は芳香があるハーブである。園芸種が多く花色豊富で、プンクタータは花卉とほう葉にも色がつく。



ネメシア デンティキュラータ *Nemesia denticulata* /ゴマノハグサ科ネメシア属 / 原産地 南アフリカ / 花期 5~10月 / 花色 白 桃 / 草丈 20cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春
冷涼な気候を好む。むれに弱いので、夏前に刈り込んでおくと花径1cmの小花が秋からまた咲き始める。



昼咲きソキミノウ *Oenothera speciosa* /アカバナ科マツヨイグサ属 / 原産地 北米 / 花期 5~7月 / 花色 白 桃 / 草丈 30~40cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春
マツヨイグサの仲間は夜に咲くことが多いが、この種類は昼に径3~6cmの花を咲かせる。つぼみは下を向いているが、咲く時は上を向く。花つきよく丈夫である。



フロックス
Phlox paniculata
ハナシノブ科フロックス属
原産地 北米
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春か秋
花色、草丈さまざま。花色も豊富で鮮やかである。開花期も4~5月、5~6月、6~8月などさまざま。



シバザクラ *Phlox subulate* / 和名 芝桜 / ハナシノブ科フロックス属 / 原産地 北米 / 花期 4~5月 / 花色 白 桃 淡青 赤 / 草丈 10~20cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 秋
桜に似た5弁の花を一面に咲かせる。横に低く伸びるので傾斜地や石垣に植える。グラウンドカバーとして貴重である。白花にピンクの筋が入った 多摩の流れ も人気がある。



オレガノ
‘ケントビューティー’
Origanum hybrid 'Kent Beauty'
シソ科オレガナム属
原産地 地中海沿岸
花期 6~8月
花色 桃
草丈 30cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 秋
桃色の花と白いホウが重なって丸みを帯びた房になり、こんもりと茂る。むれに弱いので傾斜地か水はけのよい土を使ったハンギング仕立てがよい。



オミナエシ
Patrinia scabiosaefolia
オミナエシ科オミナエシ属
原産地 東アジア
花期 7~9月
花色 黄色
草丈 70~100cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春
秋の七草でおなじみである。黄色の小花が密に咲く。白花のオトコエシがある。



ヒンピネラ *Pimpinella major* /セリ科ヒンピネラ属 / 原産地 欧州 / 花期 6~7月 / 花色 白 桃 / 草丈 80~100cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春か秋
繊細なレース状の花が咲く。香辛料のアニスの仲間である。



キキョウ *Platycodon grandiflorus* /キキョウ科キキョウ属 / 原産地 日本 朝鮮 / 花期 6~8月 / 花色 白 淡紅 紫 / 草丈 40~100cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春3、4芽つける
日あたりのよい山野に自生するおなじみの花。つぼみのふくらんだ形が風船のようである。青紫の一重咲きだけでなく二重や八重咲きもある。白花もある。



ロシアンセージ
‘ブルー スパイアー’
Perovskia atriplicifolia
‘Blue Spire’
シソ科ペロフスキ属
原産地 西アジア
花期 6~9月
花色 青
草丈 60~100cm
適地 陽 半日陰 水はけのよい所
茎葉は灰緑色で青の小花が茎に密につく。基部は木化する。



フィンステギア
Physostegia virginiana
和名 ハナトラノオ・カクトラノオ
シソ科フィンステギア属
原産地 北米
花期 7~9月
花色 白 桃 濃桃
草丈 1m
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春か秋
日本の気候によく合い、放任状態でもよく花をつける。暑い時期に長期間に渡って花が咲く。群生すると美しいが強健なので3、4年毎に植え替える。



ルドベキア
Rudbeckia
キク科ルドベキア属
原産地 北米
花期 8~10月
花色 黄
草丈 20~150cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春
排水と日あたりさえ良ければ丈夫でこぼれ種でふえる。花心が丸く盛り上がり強健である。‘タカオ’は小輪系で花つきが大変よい

ルドベキア タカオ’



スカビオーサ
Scabiosa
和名:マツムシソウ 松虫草
マツムシソウ科スカビオーサ属
原産地 地中海沿岸地域 南アフリカ 日本にも自生
花期 5~10月
花色 白 黄 桃 赤 紫 青
草丈 10~90cm
適地 陽 水はけのよい所
日本自生種は冷涼な気候を好む。セイヨウマツムシソウは酸性土壌を嫌うので植付け前に苦土石灰を施す。ロックガーデンによい。株分けは難しいので、種を蒔いてふやす。

スカビオーサ hybrid: ナタリー’

サルビア *Salvia* / シソ科サルビア属

温帯、熱帯に500種以上分布しているが、特に地中海沿岸とメキシコに多い。サルビアは開花期がバラエティに富む。中には低木になるものもある。



サルビア 'インディゴ スパイアー' *S. 'Indigo Spire'* / 花期 4~11月 / 花色 青 / 草丈 100cm / 適地 陽 水はけのよい所
深みのある藍紫の花穂が特徴で春から秋まで次々と咲く。

**サルビア レウカンサ***S. leucantha*

花期 10~11月
花色 白紫
草丈 100~150cm
適地 陽 水はけのよい所
ピロッド状の紫色のガクと白花のコントラストが美しい。ガク、花ともに紫色の「パープルベルベット」がある。生育が旺盛で霜が降りるまで咲き続ける。



チェリーセージ *S. greggii* / 花期 四季咲き / 花色 白 黄色 桃 赤 桃 橙 / 草丈 80cm / 適地 陽 水はけのよい所
ブッシュ状で株が茂り、長期間開花する。

**ユニフローラ****ブルガリス****シレネ***Silene*

ナデシコ科シレネ属

原産地 欧州
花期 4~5月
花色 白 淡緑 桃 赤
草丈 20~40cm
適地 陽 水はけのよい所

白い素朴な花と緑のふくらんだガクのSブルガリス。白や桃色の丸い花卉に大きくふくらんだがガクのS ユニフローラ、大きなカスミンウのような純白八重花のS アルベストリス。

**エンジェルヘア***Stipa tenuissima*

イネ科ハネガヤ属

原産地 北米
花期 5~7月
花色 淡緑
草丈 30~60cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春

草丈が低く線のように細い葉は美しい。風になびく様子が優雅である。

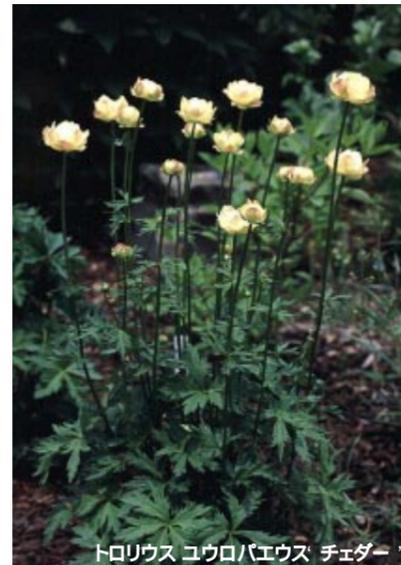
**オオムラサキツユクサ***Tradescantia hyb.*

紫露草

ツユクサ科トラディスカンティア属

原産地 北米
花期 6~9月
花色 白 桃 赤紫 青紫 青
草丈 30~90cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 3月下旬

ムラサキツユクサは草丈50cmくらいで径2cmほどの青紫色の花が咲く。オオムラサキツユクサは草丈だけでなく、径4cmと花が大きく、花色さまざまに八重咲きの品種もある。こぼれ種でふえる。葉の黄色い品種もある。

**トロリウス***Trollius*

和名 金盃草

キンポウゲ科キンバイソウ属

原産地 北半球温帯~寒帯
花期 5~7月
花色 黄~橙黄
草丈 30~60cm
適地 陽 水もちのよい所
株分け 秋 4~5年に1回

橙黄色の鮮やかな色彩である。湿地や水辺を好み、夏の乾燥が苦手である。種を冬期にまくと発芽率がよい。花は黄色が主流である。ユウロバエウスは花は淡黄色、花径2~4cmで完全に開かず球状に咲く。

トロリウス ユウロバエウス チェダー

**ペロニカ***Veronica*

リトラノ 瑠璃虎の尾

ゴマノハグサ科ペロニカ属

原産地 欧州中部~北アジア
花期 4~7月
花色 白 桃 紫
草丈 10~100cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 3月下旬 3年に1回

原産地の巾が広く、種類が豊富である。肥沃な場所を好むので、植え付ける前に元肥を施す。丈夫で育てやすく、暑さ寒さにも強い。

ペロニカ

**ソリダゴ ファイヤーワークス**

ソリダゴ *Solidago* / キク科 アキノキリンソウ属 / 原産地 北米 アジア / 花期 6~10月 / 花色 黄 / 草丈 20~200cm / 適地 陽 水はけのよい所 / 株分け 春

鮮やかな濃黄色のボリュームのある大きな花穂を作る。日本にはアキノキリンソウがある。

**ラムズイヤー***Stachys*

シソ科スタキス属

原産地 西アジア
花期 7月
花色 赤紫
草丈 40cm
適地 陽 水はけのよい所
株分け 春

銀色の綿毛でおおわれた葉が羊の耳を思わせる。茎の先に花穂を出し、赤紫の小花をつける。

**バーベナ***Verbena*

クマツヅラ科バーベナ属

原産地 南米
開花期 四季咲き
花色 白 黄 桃 赤
草丈 20~100cm
適地 陽 水はけのよい所

花色が豊富で開花期間が長い。横に広がりがながら伸びるのでグラウンドカバーにいい。さし木が容易。

バーベナ hyb. キャンディ ストライプ

**ヒメツルニチニチソウ***Vinca minor*

姫蔓日々草

キョウチクトウ科

ツルニチニチソウ属

原産地 欧州
観葉期 1年中
花期 4~7月
花色 白 青 紫
草丈 10cm
適地 陽 半日陰 日陰 水はけのよい所
株分け 秋

株元からほふくして、茎が伸びる。常緑の斑入り種もある。半日陰でもよく育つので、小輪をつけるグラウンドカバーとして利用される。ツルニチニチソウより小型。